

令和5年度 第42回 全国高等学校弓道選抜大会実施要項

- 主 催 公益財団法人 全日本弓道連盟
- 共 催 公益財団法人 全国高等学校体育連盟
- 主 管 公益財団法人 全国高等学校体育連盟 弓道専門部
東京都高等学校体育連盟 弓道専門部
- 後 援 スポーツ庁 (公財)日本武道館
東京都 東京都教育委員会 (公財)東京都体育協会
東京都高等学校体育連盟 東京都弓道連盟

1 期 日

- (1)開会宣言 令和5年12月23日(土)9時
- (2)競 技 令和5年12月23日(土)～25日(月)3日間
- (3)閉会宣言 令和5年12月25日(月)競技終了後
- (4)公式練習 令和5年12月22日(金)9時00分～16時30分

2 会 場

- (1)開会宣言 東京武道館 大武道場 特設弓道場
〒120-0005 東京都足立区綾瀬3-20-1
TEL 03-5967-2111 FAX 03-5697-2117
- (2)競 技 同上
- (3)閉会宣言 同上
- (4)練習会場 東京武道館弓道場(15人立)(12月22日～25日)
明治神宮至誠館第二弓道場〔中央道場〕(15人立)(12月22日のみ)

3 競技種目

競技の種目、種別、種類及び、規格は次のとおりとする。

- (1)種 目 近的競技
- (2)種 別 女子の部・男子の部
- (3)種 類 団体競技・個人競技
- (4)規 格
ア 標 的 木枠(又は適当な材料)直径 36 cm霰的・直径 24 cm星的を使用する。
イ 競技場 団体競技・個人競技ともに3人立4射場(射手の間隔は1.8m)

4 競技日程

期 日	時 間	競 技 内 容	
12月23日(土)	9:00～ 9:05	開会宣言	
	9:05～10:10	女子個人 予選	立射
	10:10～11:15	男子個人 予選	立射
	11:25～12:20	女子・男子個人 準決勝	坐射
	12:30～15:00	女子・男子個人 決勝 競技終了後表彰	坐射
12月24日(日)	9:00～11:10	女子団体 予選・競射	立射
	11:10～13:20	男子団体 予選・競射	立射
	13:40～14:50	女子団体 決勝トーナメント1回戦	坐射
	14:55～16:05	男子団体 決勝トーナメント1回戦	坐射
12月25日(月)	9:00～	女子団体 決勝トーナメント2回戦	坐射
		男子団体 決勝トーナメント2回戦	坐射
		女子団体 決勝トーナメント準々決勝 ※1	坐射
		男子団体 決勝トーナメント準々決勝 ※1	坐射
		女子団体 決勝トーナメント準決勝 ※1	坐射
		男子団体 決勝トーナメント準決勝 ※1	坐射
		女子団体・男子団体 決勝トーナメント決勝 ※1	坐射
	終了後	閉会宣言	

※1 順位決定後、随時表彰を行う。

※2 予定時刻のため、進行状況により若干変更する場合もある。

※3 入賞者・入賞校は指定場所にて大会記録用写真撮影を行う。

5 競技規則

(公財)全国高等学校体育連盟 弓道競技規則「必携 2022発行」及び、本大会要項による。

6 競技方法

(1)個人競技及び、団体競技は男女とも次のとおり行う。

ア 個人競技

(ア) 予選は、各自4射を行い、3中以上の的中をもって通過とする。

(イ) 準決勝は、各自4射を行い、3中以上の的中をもって通過とする。

(ウ) 決勝は、射詰競射により順位を決定する。5射目から直径24cm星的を使用する。的中を失った場合は、最上位者を決定する場合に限り射詰競射を継続して行い、その他は遠近法による。射詰競射の9射目は替矢を使用する。

(エ) 予選は立射、準決勝及び決勝は坐射とする。

イ 団体競技

(ア) 予選は、各自4射、計12射とする。的中数上位より32チームを通過とする。予選通過決定競射の場合は、各自1射ずつの競射を行う。

(イ) 決勝は、トーナメント方式により各自4射、計12射を行う。同中の場合は、各自1射ずつの競射を行い、勝敗を決定する(競射の1射目は、替矢を使用する。)

(ウ) 予選は立射、決勝トーナメントは坐射とする。

(2)競技時間の制限

ア 競技時間は、本座における進行係の「始め」の合図によって始まり、最後の射手の最後の離れて終わる。

イ 1団体12射の行射制限時間は、坐射の場合は7分とし、6分30秒で予鈴(短音)、7分で本鈴(長音)の合図をする。立射の場合は6分とし、5分30秒で予鈴、6分で本鈴の合図をする。本鈴と同時の発射は無効とする。

ウ 弦切れその他の自団体による事故が生じても時間の延長はしない。但し、審判委員の指示

により競技が停止された時間は制限時間から除外する。

エ 個人競技、順位決定戦等の制限時間のない場合は、「弦音打起し」の競技の間合いを原則とする。

(3)招集

ア 会場内の指定された場所において、選手・監督の確認、ゼッケン、服装、及び弓具の点検をする。

イ 前項の確認点検を受けておらず、第3控から第2控へ移動する際にいない選手は、その立に限り失権とする。そのために団体に欠員が生じても欠員のまま団体とする。

(4)選手の交代

ア 団体選手の交代は、登録選手以外は認めない。

イ 団体競技は、選手3名・補欠1名・監督1名とし、先発メンバーは、大会参加申込書の登録順とする。選手の交代は2回まで認める。したがって、交代退場した選手の再出場は認める。但し、原則招集30分前までに競技受付に届け出ること。

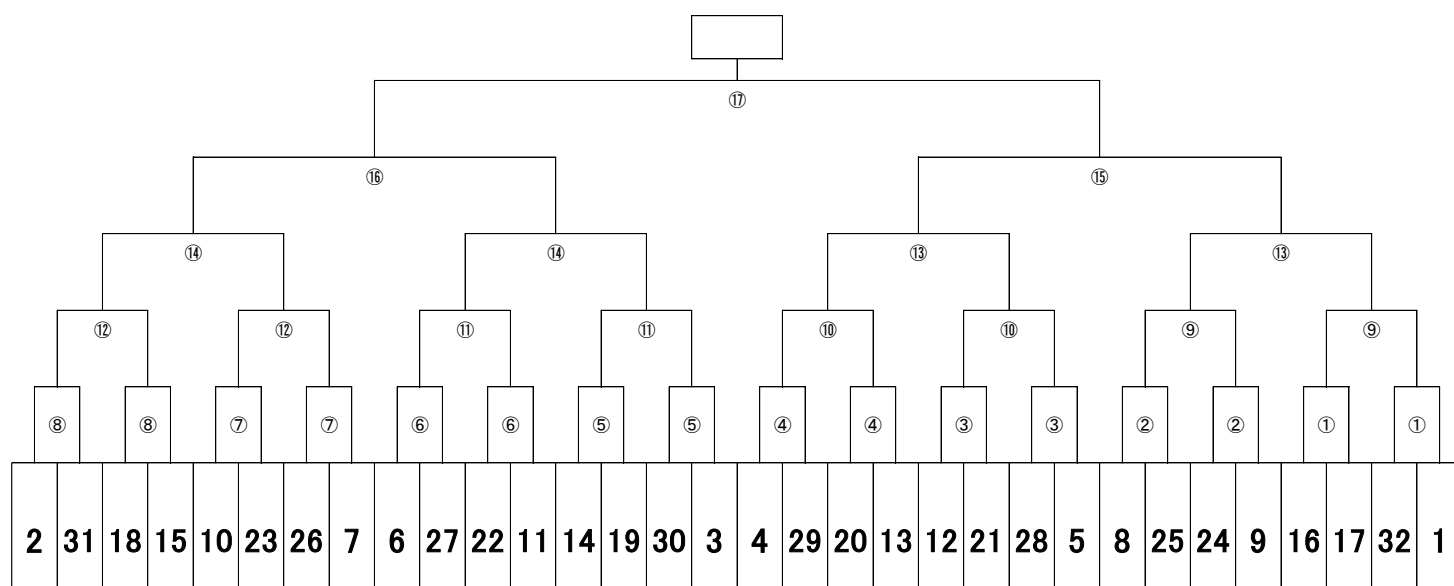
ウ 選手交代の際は「選手交代届」に記入し、監督が届け出ること。

エ 交代をした後、選手に事故が生じて欠場する場合は、欠員のまま団体とする。

オ 個人競技の選手の変更は認めない。

(5)トーナメント組合せ

組合せは、予選的中数上位(同中の場合は予選の立順の早い方が上位)よりトーナメント表の各番号に当てはめていく。



※ 枠内の数字は予選順位、丸数字は競技順を表す。右側が第一射場または第三射場となる。

- ・①～⑧ トーナメント1回戦
- ・⑨～⑫ トーナメント2回戦
- ・⑬～⑭ 準々決勝
- ・⑮～⑯ 準決勝
- ・⑰ 決勝戦

(6)その他

ア 坐射ができない選手がいる場合は、原則として申込時または事由が生じた時点で「坐射免除申請書」を届け出て許可を得ること。その際には診断書等を添付すること。直前に怪我をするなどして大会期間中に提出する場合は、提出先を競技受付とする。

イ 予選の立順は(公財)全国高等学校体育連盟 弓道専門部代表者が立会いのもと、東京都高等学校体育連盟弓道専門部が抽選により決定する。出場団体・個人一覧表ならびに予選立順は、11月下旬を目途に出場校宛に通知する。併せて、(公財)全日本弓道連盟、及び(公財)全国高等学校体育連盟弓道専門部のWebページへ掲載する。

(URL = <https://www.kyudo.jp> <https://kyudo-zenkoku.com>)

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とするが、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高等学校体育連盟弓道専門部部長に事前に届け出ること。
- (2) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。
- (3) 監督の変更
 - ア 監督変更届は新監督が届け出るものとする。
 - イ 「監督変更届」に記入し校長印を押印したものを、競技受付に届け出ること。事前申請の場合(12月16日(土)着まで)は、最終ページ記載の東京都高体連弓道専門部宛に郵送すること。
 - ウ 監督の交代(代行)の必要が生じた場合は、「監督交代(代行)届」に記入して競技受付まで届け出ること。

8 参加資格

- (1) 各都道府県弓道連盟及び各都道府県高等学校体育連盟に登録し、各都道府県予選において選抜された団体および選手とする。
※中等教育学校高等部、高等専門学校等を含む。
- (2) 令和5年度在籍学年が第1学年または第2学年であること。ただし、同一学年での出場は1回に限る。
- (3) 転校生で、転校後6ヶ月未満の者は、出場できない。ただし、一家転住等の理由によりやむを得ない場合は所属する各都道府県高体連弓道専門部長の承認を得ればこの限りではない。
- (4) 団体の編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を得ることを必要とする。

9 参加制限

- (1) 各都府県は、両種別とも団体競技は1団体、個人競技は2名とする。
- (2) 北海道は、南地区と北地区に分け、両種別とも団体競技は1団体、個人競技は2名とする。
- (3) 開催地は、(1)のほか両種別とも団体競技は1団体、個人競技は2名とする。
- (4) 加盟校登録数により、愛知県は(1)のほか両種別とも団体競技は1団体、個人競技は2名とする。
- (5) 前年度の団体競技優勝校は、別枠で団体競技に出場することができる。

10 参加申込

* 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。詳しくは「令和5年度全国高等学校弓道選抜大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を参照すること。

(1) 申込方法

ア 電子データ(E-mail)による申込み

(ア) 流れ

全国高体連弓道専門部 → 各都道府県高体連弓道専門部 → 出場校(必要事項入力…①) → 東京都高体連弓道専門部(データによる申込受付完了)

- (イ) 出場校は、参加申込書の様式に必要事項を入力し、次の(2)・アに示す東京都高体連弓道専門部に電子データを送信すること。

イ 紙(郵送)による申込み

(ア) 流れ

出場校 → 各都道府県高体連弓道専門部委員長宛に郵送 → 東京都高体連弓道専門部(紙による申込受付完了)

- (イ) 出場校は、①で作成した参加申込書を1部印刷し、学校長の認証を受けた後、各都道府県高体連弓道専門部委員長に郵送する。各都道府県高体連弓道専門部委員長は取り纏めた参加申込書に押印の後に次の(2)・イに示す申込先へ郵送する。

(2) 申込先

ア 電子データ(E-mail)による申込み

メール送付先 E-mail: kyudo_tokyo@icloud.com

大成高等学校 佐々木 隆太(東京都高体連弓道専門部副委員長) 宛

TEL 0422-43-3196 FAX 0422-47-6302

イ 紙(郵送)による申込み

郵送先

〒193-0944 東京都八王子市館町1097-136 東京都立翔陽高等学校

東京都高体連弓道専門部委員長 松崎 賢一 宛

TEL 042-663-3318 FAX 042-663-3362 E-mail: 13tokyo@kyudo-zenkoku.com

(3) 申込期限

ア 電子データ(E-mail)による申込みは令和5年11月20日(月)締切りとする。

イ 紙(郵送)による申込みは、令和5年11月24日(金)必着とする。

(4) 注意事項

電子データ(E-mail)による申込みと紙(郵送)による申込みの両方の確認をもって、申込み完了とする。

11 参加料 無料

12 表彰

(1) 団体競技(両種別共通)順位が決定次第、随時表彰するものとする。

ア 優勝

(公財)全日本弓道連盟【賞状・杯(持ち回り)・メダル】

(公財)全国高等学校体育連盟【賞状、杯(持ち回り)】

(公財)日本武道館【賞状、杯】

イ 2位

(公財)全日本弓道連盟【賞状・メダル】

(公財)全国高等学校体育連盟【賞状】

ウ 3位(2校)

(公財)全日本弓道連盟【賞状・メダル】

(公財)全国高等学校体育連盟【賞状】

エ 5位(4校)

(公財)全日本弓道連盟【賞状・メダル】

(公財)全国高等学校体育連盟【賞状】

オ 技能優秀賞(1校)

(公財)全日本弓道連盟【賞状、楯】

(2) 個人競技(両種別共通)競技が終了次第、表彰するものとする。

ア 優勝

(公財)全日本弓道連盟【賞状・杯・メダル】

- イ 2位～8位
(公財)全日本弓道連盟【賞状・メダル】
- ウ 技能優秀賞(1名)
(公財)全日本弓道連盟【楯】

(3)レブリカ(前年度団体優勝校、両種別共通)

- ア (公財)全日本弓道連盟
- イ (公財)全国高等学校体育連盟

13 宿泊・弁当

宿泊及び弁当に関する案内は別紙参照のこと。

取扱 株式会社京王観光 東京第1支店 担当 大内 直人

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 新宿御苑ビル2階

TEL 03-5312-6540 FAX 03-5379-0740 E-mail n.ouchi@keio-kanko.co.jp

14 諸会議

会議名	日時	会場
全国専門部総務委員会	12月22日(金)14:00～14:50	東京武道館 大研修室
全体会議	12月22日(金)15:00～17:00	東京武道館 大研修室

※ 監督・引率者への連絡は書面及びWebにて行う。

15 参加申込書に記載される個人情報の利用目的について

参加申込書の提出により、関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。なお、不同意の場合は、その旨を主催者へ申し出ること。

- (1)大会プログラムならびに事務連絡文書への記載 ※ 学校名、個人名、学年、写真
- (2)大会結果報告として、関係団体宛文書および機関誌『弓道』『高校弓道マガジン』・主催者ホームページへの掲載 ※ 学校名、個人名、学年、写真
- (4)報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法令を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。

16 練習について

(1)公式練習

ア 場 所 東京武道館 大武道場 特設弓道場

イ 日 時 12月22日(金)9:00～16:30

ウ 射 場 4人立3射場とする。

エ 制限時間 団体・個人ともに7分とし、立射・坐射の別は出場者に委ねる。

オ 射 数 四つ矢1回とする。

カ 予 約

(ア) インターネットを利用した先着順の予約制とする。

(イ) インターネット予約の操作マニュアル及び、ログイン用の学校IDとパスワードは、11月27日頃、東京都高体連弓道専門部から各参加校に発送予定。

(ウ) 予約期間は12月1日(金)9時 ～ 6日(水)17時とする。

キ その他

(ア) 団体競技と個人競技両方に出場予定の選手は団体で公式練習を行うこと。

(イ) 予約の時間帯以外では行射できないので、必ず事前に予約を行うこと。

(ウ) 公式練習時の弓具点検は、競技当日と同様に行うので、指摘を受けないよう事前の準備をすること。

(2) 練習会場

ア 場所・使用可能日時

場所	使用可能日時
明治神宮至誠館 第二弓道場(中央道場)近的射場(15人立)	12月22日(金)9:00～15:30 ※明治神宮の閉門時間16:00
東京武道館弓道場 近的射場(15人立)	12月22日(金)8:10～16:30 12月23日(土)8:10～16:30 12月24日(日)8:10～16:30 12月25日(月)8:10～11:30

イ 使用方法

- (ア) 制限時間4分、練習形態は立射、射数に制限なし、射込・順立は参加者に委ねる。
- (イ) 安全で円滑な運営のため、矢取りは係生徒が行う。

(3) その他

- ア 練習会場を利用する際は、規定のIDとゼッケンを着用する。
- イ 練習における弓具の破損に関して、主催者はその責任を負わない。
- ウ 射場内において、ギリ粉・筆粉の使用は禁止する。
- エ 壁や床等を用いて弓を張ることを禁止する。

17 傷害保険加入について

万一の事故に備え、全日本弓道連盟で大会参加の選手・監督・引率・役員及び、観覧者を対象として傷害保険に一括加入している。大会の期間中、会場内においてケガ等不測の事故が発生した場合には、以下の保険金の給付を受けることができるので、遅滞なく保険契約者である全日本弓道連盟まで連絡すること。

死亡保険金	5,000,000 円	事故の日から 180 日以内に そのケガがもとで死亡した場合
後遺障害保険金	5,000,000 円～ 150,000 円	事故の日から 180 日以内に そのケガがもとで後遺症が生じた場合
入院保険金(日数)	2,000 円	事故の日から 180 日を限度
通院保険金(日数)	1,000 円	事故の日から 180 日以内の 通院日数に対し、90 日を限度

※この保険で対象とならない場合(主なもの)

- ・会場への往復途上の場合。
- ・参加者、保険金受取人の故意による場合。
- ・参加者の自殺行為、犯罪行為、闘争行為による場合。
- ・参加者の脳疾患、疾病、心神喪失。
- ・戦争、変乱、暴動、地震、噴火、津波による場合。
- ・他覚症状のない、ムチウチ症または腰痛。

18 連絡事項

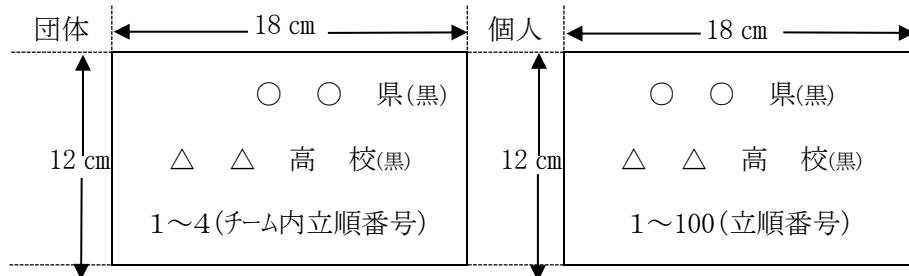
- (1) 今後の感染状況によっては、大会の中止、大会規模の変更等を検討する。変更がある場合には出場校に速やかに連絡を行う。
- (2) 競技中の疾病・傷害などの応急手当は主催者側で行うが、その他の責任は負わない。
- (3) 競技の服装(選手・監督)は、(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則による。特に監督については、上着の着用を原則とし、射場内の素足(ストッキングを含む)は厳禁とする。
- (4) 参加者は健康保険証を持参のこと。
- (5) 参加者はスポーツ安全保険に加入することが望ましい。

(6)選手は、次の要領でゼッケンを作成し、右腰前に着用すること。

ア 布地は白色。都道府県名、学校名は黒色。男子選手番号は黒色で、女子選手番号は赤色で記入する。

イ 選手番号は、団体競技出場選手についてはチーム内立順番号(1～4まで)とし、個人競技出場選手については別に通知する立順番号とする。

ウ 規格及び記載例(高体連弓道専門部 必携 8 ページ 第 15 条【ゼッケン】参照)



*「都・府・県」の文字及び「高校」等の文字はなくてもよい。番号は男子が黒・女子は赤で記入する。

(7)参加者には受付の際にIDを配付する。大会会場内(練習会場も含む)では着用しているIDにより参加者確認を行う。

(8)飲食時、及び競技時以外はマスクを常に着用し、こまめに手指を消毒するなど感染症拡大防止に努めること。

(9)新型コロナウイルス等の感染症対策については別途定めるものとする。

(10)参加者は「大会出場の手引き」(別紙)を事前に確認しておくこと。

(11)公共交通機関を使用して来場すること。

(12)本会場までの交通機関

東京メトロ千代田線綾瀬駅 徒歩約5分

東京メトロ千代田線綾瀬駅東口から、東綾瀬公園の中を通り、5分ほど北上すると左手に東京武道館がある。

【問い合わせ先】

(1) 公益財団法人 全国高等学校体育連盟弓道専門部 事務局 佐久間 和彰

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中伏見 4448-5 清真学園高等学校

TEL:0299-83-1811 E-mail:jimukyoku@kyudo-zenkoku.com

(2) 東京都高等学校体育連盟弓道専門部 委員長 松崎 賢一

〒193-0944 東京都八王子市館町1097-136 東京都立翔陽高等学校

TEL 042-663-3318 FAX 042-663-3362 E-mail:13tokyo@kyudo-zenkoku.com

(3) 宿泊・弁当

株式会社京王観光 東京第1支店 担当 大内 直人

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 新宿御苑ビル2階

TEL 03-5312-6540 FAX 03-5379-0740 E-mail n.ouchi@keio-kanko.co.jp

令和5年度全国高等学校弓道選抜大会における 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

公益財団法人 全国高等学校体育連盟弓道専門部

公益財団法人 全国高等学校体育連盟弓道専門部は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

2 競技結果(記録)等の取扱い

- (1) 公益財団法人 全国高等学校体育連盟弓道専門部又はこれらに認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、東京都高等学校弓道専門部等が作成する大会報告書(以下「報告書」という。)に掲載されます。
- (3) 新記録、優勝及び上位入賞結果(記録)等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取扱い

- (1) 競技者及び指導者は、本大会の参加申込書の提出により、公益財団法人 全国高等学校体育連盟弓道専門部が定めた肖像権取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 公益財団法人 全国高等学校体育連盟弓道専門部又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 公益財団法人 全国高等学校体育連盟弓道専門部又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。
- (4) この他、公益財団法人 全国高等学校体育連盟弓道専門部に許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがあります。

4 会場地市町等の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、会場地市町等と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関しての御質問は、事務局まで御連絡ください。